

	案件名	担当課	研究テーマ	共同研究	研究期間	予算 (千円)	決算 (千円)	当初目標	成 果			委員会評価	
									コメント	目標 達成 状況	継続 or 完了	コメント	継続 or 完了
17	核磁気共鳴(NMR)工法による配水管における残留塩素減少防止効果の検証 	給水維持課	開発部門	単独	H29	-		<ul style="list-style-type: none"> ・実際に市内で運用している配水管にて残留塩素減少防止効果を検証する。 ・過去に行った口径100mm配水管での共同研究を踏まえ、口径の異なる50mmの小口径管路において、2か所設置することで検証か所を増やし、装置の更なる有効性の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に運用中の口径50mmのSGP-VB管に防錆装置を設置した下流側における、残留塩素濃度の減少防止効果が2か所とも確認できなかった。 ・SGP-VB管の腐食箇所は主に継手部分のみで、「残留塩素」と「鉄分値」に与える影響が少ないため、核磁気共鳴(NMR)工法はSGP-VB配水管における残留塩素減少防止には有効ではないと考えられる。 	想定以下	完了		
計						計 22,244	計						